



【開室時間】火～金曜日 10:00～20:30
土・日曜日 10:00～17:00
【休室日】毎週月曜日

2010
国民読書年

貸し出し冊数は4冊まで、期限は2週間です

今月のこの1冊

魅惑のアジサイ

大友三夫 著

今年のあじさいは、例年より開花が遅れました。町のあじさい農道はTVや本、ブログなどに載り、早苗の田んぼと山々を背にした風景が好評でした。この本では、開成町のヤマアジサイが取りあげられています。著者はヤマアジサイ、エゾアジサイの魅力にひかれ、写真撮影と栽培をしていることから、日本各地の自生地を訪れ花や葉の特徴や栽培・繁殖の仕方について書いています。



新しく購入した図書 (主なもの)

★ 一般書 ★

- ・「明日の空」 貫井徳郎
- ・「キング&クイーン」 柳 広司
- ・「あんちゃん」 北原亜以子
- ・「図書館からはじまる愛」 パドマ・ヴェンカトラマン
- ・「お父さんとオジさん」 伊集院静
- ・「ペンギン・ハイウェイ」 森見登美彦
- ・「母 オモニ」 姜 尚中

★ 児童書 ★

- ・「くまのつきのわくん」 片山令子
- ・「まけるなアオムシくん」 福山とも子
- ・「ライオンとねずみ」 ジェリー・ピンクニー
- ・「おばけのひやめしや」 ささきみお
- ・「ちいさなあめふりぐも」 せなけいこ

みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇夏休み特別子どもの広場

内容 牛乳パック工作「すすめ！クワガタ」
対象 小学生 持ち物 はさみ 油性ペン
日時 8月5日(木)10:00～
場所 町民センター2階 中会議室A
申し込みは直接図書室へ 又は、☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 8月14日(土)10:30～
8月18日(水)15:00～
場所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません

我が家のペット紹介

No. 72

遠藤ナナちゃん (左) ペキニー
ズ3歳とポコちゃんポメラニア
ン13歳 (延沢)

毎日よい子でお留守
番して、お母さんの
帰りを待ってま〜す。



ペットのふんは飼い主さんが
責任を持って持ち帰らなさい！

ご自宅のペットを紹介しませんか？
募集中です。詳しくは自治活動応援課まで。
☎ 84-0315

*文芸

開成町俳句協会

俳句

ともしび短歌会

短歌

六月詠

蓮池に動かぬ雲の白さかな
波多野 すみ枝

遠藤 シズ子
遠藤 美津子
鳥海 美代子
下沢 操子

芝田 みち子 選

庭園の風のさやけさ蓮ひらく
せせらぎの木橋わたれば忘草

七月は小田原フラワーセンターでの吟行
会であった。色とりどりのバラの花、梅の
木の間の小径を池におりると、菖蒲や蓮の
花が美しい。ほんやり見とれていて、池
の面に真つ白い雲がうつり、動かない。

風鈴の余韻のこしてふうらんの
香りをふふむかぜのすぎゆく
吉田 志麻

風鈴の響きの後の微かな風が、風蘭の
香りを含んで室内をよぎっていく。その
一瞬を切り取った作者の感覚の牙えが、
「の」・「ふ」音の繰返しと「ふ」の表記
変化で、風情のある作品にしている。
近藤 正臣 選

陸奥の旅に求めし風鈴の
変はらぬ音色独り宵に聞く
諸星 末子

ご夫妻が、陸奥にわざわざ出かけ買い
求めた風鈴。その音色は今も変化なく、
作者はただ独り宵に聞き、慰められてい
る。時の移ろいと思いつく出の中、音色を通
じてしみじみとした感懐を詠んだ歌。

不作とふ梅一粒も無駄にせじと
梅みそ塩づけカリカリ漬けに
府川 ハツエ

今年の梅は不作である。しかし、一粒
とてムダにはできない。生産者その思
いを下の句に込め、手間暇かける加工品
類には、一家の主婦ならではの知恵と工
夫が見られ、生活感が反映されている。



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、
再確認してみませんか。
開成町に残る遺蹟を紹介します。



富士塚

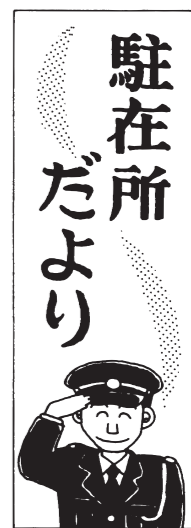


円通寺観音堂の境内西側に、約一・五メートルほどの小山があり、その上に「浅間大神」と彫られた石碑が建っています。それが富士塚です。

江戸時代から、富士山の信仰がさかんになり、富士講という団体ができました。信者たちは先達と呼ばれる指導者に連れられて、富士山に登り、家族の安全を祈ったり、病気が治るように願ったりしたのですが、富士山に登れない人たちのために造られたのが、この富士塚です。これは明治十六(一八八三)年に信者たちがお金を出しあつて建てたものです。

この講は、昭和十(一九三五)年には町内に四十名ほどの信者がいて、太平洋戦争が終わった後もしばらく続いていたようですが、今は自然になくなってしまいました。なお、富士講の仲間が建てた供養塔や記念碑は「浅間大神」とか「北辰妙見星」、「仙元大菩薩」などと彫られて、町内に十か所ほど残っています。

(文責 開成町文化財保護委員会 久保田 和男)
※お子さんも読めるようにふりがなを付けています。



松田警察署
延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457

子どもを非行から守るために

夏休み期間中の8月は、例年、不良行為で補導される少年の数が最も多くなる時期です。特に、ゲームセンターやカラオケボックス、コンビニエンスストアの駐車場などのたまり場で不良少年らに声をかけられ、仲間として行動を共にするうちに、喫煙、飲酒、万引きと徐々にエスカレートして非行に走るケースが多く見られます。

○親子の対話を深めよう
親子の接する時間が多くなる夏休みを利用して、親子のコミュニケーションを図りましょう。親はできるだけ聞き役に回って、子どもの話をじっくりと聞きましょう。

○何かある！いつもと違う子の姿
非行に走る前、子どもたちは必ず何らかのサインを発しています。言葉遣い、服装、持ち物の変化や、深夜の外出、無断外泊など。少しでも変化が見られたら、非行の「兆し」かも知れませんが、常に子どもの様子に変化がないか気にかけてみましょう。

○非行の防止は、地域ぐるみで
深夜に少年が1人で歩いていたり、数人で遊んでいたりをのを見かけたなら、「早く家へ帰りなさい」と声をかけてあげてください。

また、公園や路上などで喫煙や飲酒などの不良行為や犯罪の疑いのある行為を見かけた場合は、110番通報をお願いします。